

平成 28 年 5 月

一般社団法人 全国青色申告会総連合 青年部
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-9
TEL : 03-3294-2301 FAX : 03-3233-0154
e-mail : kyv01610@nifty.com
http://www.bluereturna.jp/seinenbu/

TEN-UP NEWS

No.85

TEN-UP ACTION 2015 調査票 まとめ

平成 27 年分の確定申告期終了後、TEN-UP ACTION 2015 の活動状況を調査した。全国 24 の都道府県、113 会の青年部から回答が寄せられた。県連から提出された平成 28 年度の部員数届とあわせて、青年部の活動状況について調査した。部員数の変動と主な活動状況は次のとおり。

青年部の概況（部数と部員数）

平成 28 年度の青年部の部数と部員数は、20 県連 181 部（前年度比▲7 部）3,987 名（前年度比+28 名）であった。

青年部の新たな設立（2 部）と活動再開（1 部）が報告される一方で、活動休止と廃部（7 部）などが報告された。部員数については、新たな設立と活動再開をあわせて 83 名の部員が登録されたが、活動休止などによる減少が大きく、部員総数は 28 名の増加と伸び悩んだ。

青年部の規模

活動を休止している会を除き、部員数から部の規模を分類し、部数と部員数の推移を集計した。

| 部員数 (人) | 部数 | | 部員計 | |
|------------|-----|-----|-------|-------|
| | H27 | H28 | H27 | H28 |
| ～10 | 51 | 57 | 346 | 360 |
| 11～20 | 61 | 50 | 938 | 754 |
| 21～40 | 52 | 52 | 1,474 | 1,468 |
| 41～ | 18 | 22 | 1,201 | 1,405 |
| 小計 | 185 | 181 | 3,959 | 3,987 |
| 休部中 | 29 | 33 | - | - |
| 合計 | 214 | 214 | 3,959 | 3,987 |

※都道府県連合会青年部を対象に実施した「平成28年度部員数届」および「平成27年度部員数届」から集計

平成 27 年度と比較して、部員数 10 名以下の小規模な会が増加している一方で、41 名以上の大規模な会が増加している。青年部間の規模の格差が拡大している傾向がう

かがえる。

会員部員増強運動（青年部の規模別）

| 規模別 増強結果 | ～10 | 11 ～20 | 21 ～40 | 41～ | 計 |
|-------------|-----|-----------|-----------|-----|-----|
| 部員増加 | 4 | 9 | 18 | 7 | 38 |
| 現状維持 | 32 | 22 | 14 | 6 | 74 |
| 部員減少 | 18 | 19 | 19 | 7 | 63 |
| 計 | 54 | 50 | 51 | 20 | 175 |

※平成 27 年度および平成 28 年度ともに青年部員が登録されている 175 会が集計対象
青年部の規模別に部員数の増減に分類すると、20 名以下の比較的小規模な会では、部員数が減少する部が多く、21 名以上の比較的大規模な会では部員数の増加と減少がほぼ同数回答された。

【TEN-UP ACTION 2015 調査票回答状況】

平成 27 年度および平成 28 年度ともに青年部員が登録されている 175 会の TEN-UP ACTION 2015 調査票の回答状況は次のとおり。

| 規模別 増強結果 | ～10 | 11 ～20 | 21 ～40 | 41～ | 計 |
|-------------|-------|-----------|-----------|------|--------|
| 部員増加 | 2/4 | 5/9 | 11/18 | 4/7 | 22/38 |
| 現状維持 | 12/32 | 11/22 | 5/14 | 1/6 | 29/74 |
| 部員減少 | 3/18 | 7/19 | 8/19 | 3/7 | 21/63 |
| 計 | 17/54 | 23/50 | 24/51 | 8/20 | 72/175 |

※平成 27 年度および平成 28 年度ともに青年部員が登録されている 175 会が集計対象

部員増加会における会員部員増強運動への取り組み

部員数が 20 名以下の比較的小規模な青年部における、会員部員増強運動への取り組みを、TEN-UP ACTION 2015 調査票から取りまとめた。主な取り組み内容は次のとおり。

- 《通年での取り組み内容》
- 各種講習会・交流会の実施。
 - ホームページの開設による広報。
 - 毎年「税を知る週間」に税務署長による

「税について」の講演会を開催し、講演会前に交流を兼ねて昼食会を開催するなど、会員内外に広く周知し加入推進する。

- 商工会会員内での該当年代への入会入部勧奨。
- 支部役員の兼任が多いので、支部単位で会員間の紹介や広報（会員店舗へのパンフレットやチラシ等の配置）の実施。

《確定申告期における取り組み内容》

- 記帳、決算・申告指導、青色コーナー等での加入推奨。
- 青色コーナーへの正副部長の従事。制度と会を説明する際に青年部についても説明し入部勧奨。

比較的小規模な青年部における会員部員増強運動では、講習会や研修会等の開催とともに交流会等を実施し入会入部につなげる試みが多かった。確定申告期の青色コーナーで会・制度とともに青年部について説明し、入会入部勧奨につなげる試みもみられた。回答からは明らかになっていないが、比較的予算規模が小さく、運営人数が少ないことが推測されるが、会の内外に青年部活動を周知することで理解者を増やし、会員部員増強運動につなげる努力が伺える。

部員増加会における会員部員増強運動への取り組み②

部員数が21名以上の比較的大規模の青年部における、会員部員増強運動への取り組みを、TEN-UP ACTION 2015 調査票から取りまとめた。主な取り組み内容は次のとおり。

《通年での取り組み内容》

- 定期的に勉強会を開催し、終了後の懇親会で、青年部活動への理解を深めてもらい入部につなげる。
- 青年部主催による異業種交流会を開催して参加者に入部を呼びかける。
- 青年部の広報誌を発行し部員募集を周知している。
- 各支部にパンフレットを配置し目標勧奨人数を設定している。
- 青年部のポスターを作成し、活動と部員募集を周知している。
- 例会に仮入部として参加してもらう。
- フットサル部を設立し、活動の参加者に

青年部に入部してもらう。

《確定申告期における取り組み内容》

- 駐車場整理を担当して来会者へ声掛けをおこなう。
- 相談で来会された会員さんへ声掛けをおこなう。
- 税務署の青色コーナーで説明員を担当し、会と会活動の説明に併せて部の趣旨と活動もお伝えしている。

比較的大規模な青年部における会員部員増強運動では、独自の広報誌発行、パンフレットやポスターの作製など、予算規模や運営人数を活かして、青年部活動を会内外に周知する活動が回答された。また、フットサル部の創設や異業種交流会の主催など、若手経営者に魅力的な活動を通じて青年部への理解を深めてもらう試みも回答された。確定申告期に、駐車場整理・受付・青色コーナーなどを青年部員が担当する場合も伺える。

部員増加会における税制政策活動、ブルーリターンA、イータックスの普及推進への取り組み

《税制政策活動への取り組み》

- 親会事業への協力。
- 部長が国税モニターに協力している。
- 租税教室の開催。

《ブルーリターンAの普及推進》

- 青年部主催の研修会を毎年開催。
- 部員の利用者から未利用者へ利便性を口コミで伝えることで普及推進している。
- ブルーリターンAについては随時相談を受け付けている。
- 青年部役員の利用率が高いため役員から積極的に利用を促している。

《イータックスの普及推進》

- 毎年10月の街頭献血呼びかけ運動時に、献血バスにイータックスのポスターを掲示し活動を周知する。
- 部会の前に講習会等を開催することを今年度から検討している。

税制政策活動では、親会・女性部と合同で活動する機会が多く、青年部としては青年部長の国税モニター協力や租税教室の開催という回答が寄せられた。

ブルーリターンAを利用したイータックス送信状況

会計ソフト「ブルーリターンA」の利用者数は10万人を超えた。データセンターからのバージョンアップ版ソフトのダウンロードや、Windows10対応など、ICT環境の変化への対応が進んでいる。

ブルーリターンAを利用したイータックスの送信状況では、平成27年分の送信人数は56,329名（前年比6.9%増）、決算書・所得

税・消費税の帳票送信件数は、126,243件（前年118,135件、前年比6.9%増）と昨年を大きく上回った。

講習会の開催や、事務所での送信補助等のほか、広報車による呼びかけなど広報活動に取り組んだ青年部もあった。ICTに長けた青年部世代は、指導相談業務にも積極的に関わり、今後も会活動を支援していきたい。

| ブロック | 都道県名 | ブルーリターンA普及本数 | | | ブルーリターンAを利用したイータックス送信状況 | | | | |
|---------|------|--------------|-------|-------|-------------------------|--------|--------|--------|--------|
| | | 13～26年 | 27年 | 28年 | 26年分 | | 27年分 | | |
| | | | | | 送信人数 | 送信人数 | 決算書計 | 所得税計 | 消費税計 |
| 東京 | 東京 | 7,121 | 321 | 70 | 3,648 | 3,765 | 4,027 | 3,754 | 590 |
| | 神奈川 | 12,583 | 810 | 90 | 7,487 | 7,623 | 8,157 | 7,617 | 1,179 |
| | 千葉 | 8,458 | 509 | 239 | 7,185 | 7,820 | 8,097 | 7,818 | 1,119 |
| | 山梨 | 71 | 2 | 1 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 関東信越 | 埼玉 | 3,942 | 211 | 71 | 723 | 616 | 674 | 617 | 139 |
| | 茨城 | 2,523 | 137 | 49 | 1,310 | 1,330 | 1,546 | 1,330 | 394 |
| | 栃木 | 668 | 31 | 11 | 252 | 222 | 219 | 222 | 58 |
| | 群馬 | 790 | 30 | 13 | 59 | 59 | 67 | 60 | 21 |
| | 長野 | 1,698 | 101 | 29 | 147 | 124 | 129 | 105 | 49 |
| | 新潟 | 2,070 | 114 | 40 | 952 | 982 | 1,081 | 979 | 287 |
| 北海道 | 北海道 | 3,433 | 194 | 47 | 937 | 975 | 881 | 976 | 271 |
| 東北 | 宮城 | 1,130 | 99 | 40 | 270 | 309 | 348 | 309 | 81 |
| | 岩手 | 297 | 8 | | 49 | 49 | 71 | 49 | 25 |
| | 福島 | 1,868 | 98 | 36 | 130 | 138 | 173 | 140 | 50 |
| | 秋田 | 405 | 9 | 8 | 110 | 160 | 184 | 160 | 45 |
| | 青森 | 683 | 28 | 12 | 608 | 639 | 687 | 638 | 163 |
| | 山形 | 1,265 | 65 | 24 | 852 | 939 | 861 | 933 | 265 |
| 東海 | 愛知 | 4,492 | 328 | 144 | 1,263 | 1,188 | 1,314 | 1,185 | 324 |
| | 静岡 | 4,466 | 412 | 137 | 7,103 | 7,991 | 7,393 | 7,989 | 1,799 |
| | 三重 | 3,414 | 248 | 92 | 2,514 | 2,316 | 2,572 | 2,316 | 573 |
| | 岐阜 | 2,714 | 167 | 81 | 1,033 | 988 | 1,140 | 988 | 283 |
| 北陸 | 石川 | 1,083 | 87 | 23 | 255 | 227 | 251 | 229 | 83 |
| | 福井 | 1,135 | 78 | 32 | 481 | 506 | 589 | 508 | 168 |
| | 富山 | 1,222 | 50 | 26 | 398 | 758 | 814 | 758 | 215 |
| 中国 | 広島 | 2,283 | 118 | 27 | 782 | 823 | 935 | 820 | 132 |
| | 山口 | 1,644 | 132 | 62 | 773 | 789 | 855 | 793 | 170 |
| | 岡山 | 2,264 | 158 | 53 | 903 | 969 | 1,071 | 969 | 209 |
| | 鳥取 | 552 | 49 | 5 | 104 | 47 | 52 | 47 | 11 |
| | 島根 | 1,242 | 64 | 34 | 278 | 237 | 274 | 234 | 82 |
| 四国 | 香川 | 719 | 34 | 19 | 35 | 47 | 54 | 47 | 13 |
| | 愛媛 | 3,494 | 274 | 106 | 2,599 | 3,217 | 3,145 | 3,214 | 788 |
| | 徳島 | 608 | 23 | 14 | 96 | 72 | 80 | 72 | 23 |
| | 高知 | 892 | 63 | 21 | 857 | 885 | 939 | 884 | 229 |
| 北部九州 | 福岡 | 925 | 82 | 79 | 912 | 962 | 989 | 964 | 245 |
| | 佐賀 | 404 | 7 | 13 | 493 | 488 | 562 | 488 | 128 |
| | 長崎 | 686 | 42 | 22 | 6 | 7 | 10 | 7 | 2 |
| 南九州 | 熊本 | 2,980 | 242 | 72 | 2,854 | 3,462 | 3,720 | 3,451 | 745 |
| | 大分 | 1,115 | 56 | 26 | 323 | 391 | 446 | 380 | 82 |
| | 鹿児島 | 1,214 | 210 | 69 | 1,272 | 1,431 | 835 | 1,433 | 148 |
| | 宮崎 | 1,297 | 131 | 70 | 771 | 783 | 849 | 781 | 196 |
| 沖縄 | 沖縄 | 2,372 | 203 | 26 | 1,839 | 1,993 | 2,028 | 1,775 | 698 |
| 小計 | | 92,222 | 6,025 | 2,033 | 52,665 | 56,327 | 58,119 | 56,039 | 12,082 |
| その他(大阪) | | 1,471 | 0 | 0 | 5 | 2 | 1 | 2 | 0 |
| 合計 | | 93,693 | 6,025 | 2,033 | 52,670 | 56,329 | 58,120 | 56,041 | 12,082 |

| | |
|---|--|
| 事務局 宮城県仙台市太白区西多賀 1-2-2 千田ビル 202 TEL : 022-246-7603 FAX : 022-246-5850 HP : http://www.minamiaosin.jp/ | |
| 発 足 | 平成 27 年 5 月 14 日 |
| 予 算 | 20 万円 (内：親会補助 20 万円) |
| 部員数 | 25 名 (平成 28 年 4 月 1 日現在) (内：サービス 8 名、建築業 6 名、飲食業 4 名、理容 3 名、整体業 2 名、小売業 1 名、不動産業 1 名) |

《現役員》

- 部 長 薄根 慶一 (建設業 リフォーム)
- 副部長 高橋 俊彦 (飲食業)
- 吉田 史子 (飲食業)
- 幹事・監事 各 2 名



(H27. 5. 14 青年部設立総会)

《地元概況》

仙台南地区青色申告会は、仙台市太白区および沿岸部の名取市、岩沼市並びに亙理郡を管轄にしています。仙台空港、商業地域、稲作地帯を含み管轄地域は広く、2011年に発生した東日本震災では、沿岸部の津波被害、山間部の宅地被害が多く発生しました。現在は太白区を中心に復興が進みつつあります。

《青年部設立の経緯》

新規会員の増加と会員ニーズの多様化に対応し、長期にわたって利用される会を目指すため、次世代の会を担う会員さんが集う青年部の結成を決定しました。

異業種の会員が集まる青色申告会は、同業者団体と異なり、多様な情報が集まります。青年部世代の経営者や専従者が、研修会や勉強会の開催を通じて、自身の事業の発展につなげ、併せて会員相互のつながりを深めることで会活動の活性化に寄与する

ことを目的としています。また、多くの青年部世代が参加できる事業を企画・運営することで、次代の青色申告会をリードできる人材育成も目的としています。

平成 26 年度親会理事会で設立が承認され、部員候補の募集を始めました。開業直後に入会された若い青年部世代の会員も多く、記帳等の相談で来会された際に勧誘し部員が集まりました。

当初、青年部設立初年度の事業は年間 1 回を予定していましたが、「せっかく集まることができたので年内に何回か活動してはどうか」という部員の声を受け、3 回の研修会を開催することができました。

| 年月日 | 活動 (内容) |
|-------------|---|
| H26. 10. 15 | 第 1 回 実行委員会 |
| H27. 4. 16 | 第 2 回 実行委員会 |
| H27. 5. 14 | 設立総会 |
| H27. 7. 16 | 第 1 回 役員会 |
| H27. 7. 29 | 第 1 回 部員研修会 「青色申告・税」について |
| H27. 10. 21 | 第 2 回 部員研修会 「マイナンバー制度」について |
| H27. 12. 15 | 第 3 回 部員研修会 「事業主の確定申告に向けてのスケジュールと税金関係」について |

(仙台南地区会青年部 H27 年活動)



(H27. 7. 29 第 1 回 部員研修会のもよう)

《今後の活動と課題》

50 歳を定年として青年部世代の経営者が集い、活動が始まりました。部員の約 8 割が事業主ということから、青年部の事業に全員が揃って参加することが困難な側面もありますが、今後も青年部世代ならではの知恵で会活動を盛り上げていきたいです。

平成 28 年度の部員数届出から全国の青年部員数が純増したことが明らかになった。平成 27 年度中に青年部の新規設立や活動休止からの再開などにより部員の登録数が増加したことが大きく寄与した。一方、部の登録数は純減した。

青色申告会の次代を担う役員の養成所として親会から大きな期待が寄せられている地域がある一方で、予算の制約や活動状況から活動休止に至った会もあると聞いている。

意義ある活動として親会・女性部に限らず一般の会員にまで認識されるよう年間の事業活動を計画していきたい。事業計画においては様々な制約が存在する。予算、活動可能な部員数などは最たる例だろう。また、親会の他部署で管掌する活動もある

かもしれない。

会の内外を問わず青年部活動が認知されるためには、実際に意義ある活動を展開する必要がある。TEN-UP ACTION 2015 調査票から、各地での青年部活動のもようが報告された。会員部員数の増強は「声掛け」を行うだけでは達成できない。声を掛けて呼び込む先の青年部活動が充実していなければ、入部した部員も参加しなくなってしまう。社会貢献できる事業、経営者としての幅を広げる事業、業種の垣根を越えて小規模事業者が集まる青色申告会だからできる事業もある。他の部での青年部活動も参考にして本年度も積極的に取り組み、多様な青年部活動を展開してほしい。会員部員数の増強は達成できるだろう。

青色申告会青年部のホームページ(左下 QR コード参照) が昨年 6 月より開設されています。平成 28 年度活動中の青年部一覧、各会青年部活動のもようや、過去の TEN-UP NEWS も掲載されています。是非ご利用ください。

ホームページ中の画像は原則として各会青年部からご提供いただいた写真データを利用しています。ご地域の青年部活動の一コマを掲載してみませんか。全青色青年部担当までお気軽にお問い合わせください。



青色申告会青年部！ スマホからは左のQRコードが便利！



ポータルサイト

青色申告会のポータルサイト
<http://www.zenairobr.jp>



青色申告会青年部のページ(スマホ版)

http://www.zenairobr.jp/sp/bra_about/youth.html

青色申告会青年部の活動



画像は2016年5月現在のPC版です